

目次

1 .	教学 Web サービス画面	2
∎2.	学生システム画面「履修カルテ(教職課程用)履修カルテ情報画面」	3
■3.	履修カルテ入力手順	4

■1. 教学 Web サービス画面

◎ 警報到	^絵 令時の授業対応/Cancellation in V	Weather Warnings					
トップページ				日本語	English		
● 学内リンク 🔹 🗖	🔍 お知らせ						
 ・ 学内リンク ・ ・ ・	 ● 【注意!!】チカン・不審者・ひ: ● (注意!!) 学生生活における: ● (就職活動時の注意事項) t 	ったくり等に注意してください!(2017/08/ 金銭の貸し借りや自主的活動での勧誘行 こミナー等出席時に注意してください(201	11) 満について(2017/07/04) 5/12/02)				
■Webサービス(メール等) ■大学ホームページ	全学事項学部・研究科キャリア	個人伝言					
	全学事項 🛛 09/11 【注意』】チカン・	不審者・ひったくり等に注意してください!					
	全学事項 🗹 08/01 【外国人留学生】日本台湾交流協会奨学金の募集について						
全学事页 🗹 07/31 [Int`l students]CIEC Instagram							
全学事項 🗹 07/31 【外国人留学生】国際教育・協力センター(CIEC) Instagramの案内							
全学 単 到 図7/04 (注意!!)学生生活における金銭の貸し借りや自主的活動での勧誘行為について							
	全学事項 🗹 06/29 [Int`l students]	KGU Scolarship: List of Recipients					
				▶ お知ら	せ一覧へ		
() ニンシェルジュ			クリックする				
キーワードを入力してください	お知らせ 教務 キャリア Eng	lish マニュアル					
検索 □ 履修・成績							
	■履修登録·確認	📙 申込(抽選)制科目登録	■ 履修中止				
	■シラバス情報	■成績照会	■ 学生情報登録申請				
	■ 履修カルテ	■ 教員等紹介	🗏 ダブルチャレンジ申討	青			

画面下部の教務タブを開いて「履修カルテ」をクリックし、「履修カルテ(教職課程用)履修カルテ 情報画面」(→■2)の画面を開く。

■2.「履修カルテ(教職課程用)履修カルテ情報画面」

(4ページの入力手順に従い、履修カルテを作成する)

学生情報/Student Information								
学生番号	3				<u> </u>			
Student ID 팩사 III					_		2	
Student Category	I	自身の取得	希望教科	を選	択して	入力するこ	と!	1
学部·研究科 School/Graduate School								
住所·電話番号(固定)(携帯)		(複数の場	合は、校	種・	教科こ	とに、複数	回入	カすること)
Address, Phone Number (Fixed-line) (Cell phone)							
※住所、電話番号等に変更があれば なお、氏名変更等、学生情報登録	速やかに[学生情報登録申請]画面で 申請)画面で修正ですない項目については、F	所属学部・研究科事務室へ	申し出てください。					
			Tome deep o					
教職取得情報 ※必ずブルダウンで自分の取得差望	の免許預な 取り 古のボタッタクリックして両面	気を切り恭えてから入力する	3-1.					
複数の免許を取得希望なら免許種	毎に複数回入力する必要があります。							
中学校教諭一種免許状 社会	∽ GO							
	- 2, *92							
■教職力ルテ情報/Academic Chart ■教職関連項目 腐修状況/Status of A	cademic Related Items ※入学後5年以上経行	刷 ざいる場合け この面前	面上では履修した科目が	正しく表示さ	れない場合があ	います.		
	reademic Related Hems (水八字 候)中以上程) 中区分		授業名称	単位	修得年度	代表教員氏名	評価	
Primary Classification	Secondary Classifica	tion	Class Title	Credits	Year Acquired	Representative Instructor Nan	ne Score	順修者の具体的な傾向·特朗
教職に関する科目	教職の意義等に関する科目		教職概論	2.0	2016		75	
	9×目の空蛇性間に関9る科目 日本国憲法			2.0	201			
	体育			2.0	201			
施行規則第66名の4二字める科目	情報機器の操作			2.0	201			
のようかなたいからないからないの「こんだいりる」が予告				1.0	201			
	外国語コミュニケーション			1.0	201			
			-	1.0	201			
				1.0	201			
				1.0	201			
	体育実技		1.0	201				
				1.0	201			
24-111-88-17-11				1.0	201			
取料に関する料目			1.0	201				
	「体育原理、体育心理、体育経営管理、体育	「社会、体育史」運動学		2.0	201			
			2.0	201				
	生理子(運動生理子を含む。)			2.0	201			
	衛生学及び公衆衛生学		衛生学	2.0	201			
■自己評価入力/Self-evaluation			公衆衛生学	2.0	201			
_ are ready to prove or another of								自己評価
		資質能力 Qualification L	指標 evel Index					Self-evaluation 5段階評価:
		-						1<2<3<4<5
項目1 Item 1	項目2 Item 2			1	皆標 index			2年/次 2nd Year
	教職の意義	教職の意義や教員の役割	割、職務内容、子供に対	する責務を理	解していますか	۰,		未選択▼
学校教育についての理解	教育の理念・教育史・思想の理解	教育の理念、教育に関す	「る歴史・思想について基	礎理論・知識	きを理解していま	きか。		未選択 🗸
	学校教育の社会的・制度的・経営的理解	学校教育の社会的・制度	『的・経営的理解に必要な	i基礎理論·夠	記識を習得してい	いますか。		未選択 ∨
	心理・発達論的な子供理解	子供の理解のために必要	要な心理・発達論的基礎知識を習得していますか。					未選択 ∨
子供についての理解度	学習集団の形成	学習集団形成に基礎理論	論・知識を習得しています	か。				未選択 ∨
	子供の状況に応じた対応	いじめ、不登校、特別支	援教育などについて、個	々の子供のキ	射性や状況に応 - TTP: 100	じた対応の方法を理解していま [、]	すか。	未選択 イ
	他者意見の受容	他者の意見やアドバイス	に耳を測す、理解や協力	」を得て課題	こ取り組むことた	かで さますか 。		[未選択 ✔
めまとのわち	はたま者・地域との連携協力 サロビ業字95	1未護者や地域との連携・ (約本と井戸) マ ***** * ^	・協力の重要性を理解していますか。					[未選択 ♥
に有ていたり	大回 収未夫成 他去との演進。初日	他有こ共同しし夜来を注 査団において Maain	.em: ルビビ・(成例) りることの - カレア 御師(- 110) 140+・-	・こさまりか。 とができませ	<i>.</i>			木進択 ▼
	12者とい連55° 随力 役割该行	未回において 太生 イ	ハロ U in Real L R V 相名 こ。 白点小役 割な目 ~ + + ・ ・	ニル・じさま 9 ニューテム わナー	い。 役割な考ち / ^	なすことができますか		▼ 浜亜木]
	発達段階に応じたつミュニケーション	子供たちの発達段酸料	ョンバスまでの フリバン・ 音劇 で、 適切に 接すスト	、テルOtUC とができます	nareesnee the	- ~ > CCN. CCd. 91/10		未選択▼
	発達段階に応じたコミュニケーション 子供たちの発達段階を考慮して、運切に推することができますか。 アルージョスが完美 年期に見ていたい題を会たり、通じたいできますか。							未選択 ∨
	子供に対する態度	気軽に子どもと顔を合わ	・ ここン、108メローボウルンサマチャム、初い外で持つた地域ではなりなことができますか。 + こめ、公平で受容的な総官で接することができますか。					(PISABLUS -
コミュニケーション	子供に対する態度 公平・受容的態度	気軽に子どもと顔を合わ 子どもの声を真整に受け	セルジ、作曲別に乗ったり。 上め、公平で受容的な制	りるなこ、新し 8度で接する	ことができます	ን`。		木)堆祝 ♥
コミュニケーション	子供に対する態度 公平・受容的態度 社会人としての基本	気軽に子どもと顔を合わ 子どもの声を真摯に受け 挨拶、言葉違い、服装、1	モルジ、作品料に乗ったり。 1止め、公平で受容的な判 他の人への接し方など、4	りるなこ、秋に 修度で接する 社会人として	ことができますた の基本的な事項	か。 『が身についていますか。		
コミュニケーション	子供に対する態度 公平・受容的態度 社会人としての基本 教科教育	気軽に子どもと顔を合わ 子どもの声を真摯に受け 挨拶、言葉違い、服装、1 これまで履修した社会科	モバンジ、作品料に乗ったシジ ・止め、公平で受容的な判 他の人への接し方など、1 教育分野の科目の内容	りでなこく税に 修度で接する 社会人としてい こついて理解	ことができますが の基本的な事項 していますか。	か。 「が身についていますか。		未選択 マ 未選択 マ 未選択 マ
コミュニケーション	子供に対する態度 公平・受容的態度 社会人としての基本 数科教育 数科教育	気軽に子どもと顔を合わ 子どもの声を真摯に受け 挨拶、言葉違い、服装、1 これまで履修した社会科 教科書や中学校学習指述	セルジ、相談に乗ったり 中止め、公平で受容的な態 他の人への接し方など、 教育分野の科目の内容 導要領(社会編)の内容を	,ひょと、秋 悠度で接する 吐会人として こついて理身 理解していま	ことができますた の基本的な事項 配ていますか。 ごすか。	か。 『が身についていますか。		未選択 ♥ 未選択 ♥ 未選択 ♥
コミュニケーション	子供に対する態度 公平・受容的態度 社会人としての基本 教科教育 教科教育 教科教育 教科教育 教育課程の構成に関する基礎倫理・知	気軽に子どもと顔を合わ 子どもの声を真摯に受け 挨拶、言葉違い、服装、1 これまで履修した社会科 教科書や中学校学習指望 教育課程の進成に開す2	でだり、1回線に乗ったり、 中止め、公平で受容的な期 他の人への接し方など、1 教育分野の科目の内容 導要領(社会編)の内容を 5.某び理論・知識を習得)	,ひょこ、れに 態度で接する 吐会人として こついて理角 理解していま っていますか	ことができますが の基本的な事項 していますか。 すか。	か。 【が身についていますか。		末違択 ♥ 未違択 ♥ 未違択 ♥ 未違択 ♥ 未違択 ♥
コミュニケーション 数料・数百課程における基礎知識・扮	子供に対する態度 公平・受容的態度 社会人としての基本 数科書・等習指導要領 教育課程の構成に関する基礎倫理・知 調整整備、物理にそ4	気軽に子どもと顔を合わ 子どもの声を真摯に受け 挨拶、言葉違い、服装、1 これまで履修した社会科 教科書や中学校学習指述 教育課程の構成に関する	セノジ、1個ペー第・ファン・6 い止め、公平で受容的な約 他の人への接し方など、1 教育分野の科目の内容 導要領(社会編)の内容を 5.基礎理論・知識を習得し (満ちたん内容)-四・2	・ ジャンこ、 秋に 修度で接する 社会人としてい こついて理解 理解していま 、ていますか	ことができますが の基本的な事項 していますか。 すか。	か。 【が身についていますか。 キスト		木道沢 未選択 未選択 未選択 未選択 未選択
コミュニケーション 数料・数百課程における基礎知識・折 能	子供に対する態度 公平・受容的態度 社会人としての基本 数科教育 数科教育 数官課程の構成に関する基礎倫理・知 調 進役教育・特別活動 24-0017第270 REFI®	気軽に子どもと顔を合わ 子どもの声を真摯に受け 挨拶、言葉違い、服装、1 これまで履修した社会科 教科書や中学校学習指述 教育課程の構成に関する 道徳教育・特別活動の指 「約4〜901/2 ⁰⁰⁷⁰⁰ 0005881/2	セニシ、相応に乗ったり か止め、公平で受容的な貨 他の人への接し方など、1 教育分野の科目の内容 専要領(社会編)の内容を 5.基礎理論・知識を習得(満方法や内容に関する) D1と道方はや内容に関する)	うびよこく秋 修度で接する 社会人として、 こついて理身 理解していま 、ていますか 基礎理論・知 、ス本12* 理論	ことができますが の基本的な事項 犯ていますか。 すか。 歳を習得してい。 4000000000000000000000000000000000000	か。 【が身についていますか。 ますか。 ついますね		(木雄沢 ♥) (未選択 ♥)
コミュニケーション 教科・教育課程における基礎知識・計 能	子供に対する態度 公平・受容的態度 社会人としての基本 軟科教育 教科教育 教科教育 教科教育 政育課程の構成に関する基礎倫理・知識 遺徳教育・特別活動 総合的水学園の時間 経野地帯の手用	気軽に子どもと顔を合わ 子どもの声を真摯に受け 法形。言葉違い、服装れ にれまで履修した社会科 数科書や中学校学習指導 数育課程の構成に関すそ 道徳数百:特別活動の構 「総合的な学習の時間」」の 毎日8日の - 年四一	でたり、相談に乗ったり 作止め、公平で受守的な影 他の人への撮し方など、1 教育分野の科目の内容) 爆芽強(社会編)の内容を 65基礎理論・知識を習得し、 違方法や内容に関する。 わ指導方法や内容に関する。	りでなどく熟し 態度で接する 社会人として こついて理解 理解していますか 基礎理論・知 てる基礎理論・知 ていますか	ことができますだ の基本的な事項 和していますか。 ですか。 、 鬱を習得してい 知識を習得してい	か。 が身についていますか。 ますか。 ていますか。		(木遊択 ♥) (未遊択 ♥)
コミュニケ <i>ー</i> ション 教科・教育課程における基礎知識・持 能	子供に対する態度 公平・受容的態度 社会人としての基本 軟科教育 軟育課程の構成に関する基礎倫理・知 歳 道徳教育・特別活動 総合的な学習の時間 情報機器の活用 受習物達法	気軽に子どもと顔を合わ 子どもの声を真摯に受け 技形。言葉違い、服装.4 これまで履修した社会科 数科書や中学校学習指導 数育課程の構成に関する 道徳数育・特別活動の指 「総合的な学習の時間」) (権報数育機器の活用に(確認取る法)に (名 4 5 4 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	でたり、相応に乗ったり、 作止め、公平で受守的な意 他の人への撮し方など、1 教育分野の科目の内容 厚要領(社会編)の内容を 5を選環論・知識を習得し 減方法や内容に関する。 の指導方法や内容に関する。 の指導方法や内容に関する。 の指導を習得 職論、知識を習得し、	いるとく続い 態度で接する 社会人として こついて理解 でいますか 基礎理論・知 「る基礎理論 事しています まか、	こことができますだ つ差本的がよ事項 和していますか。 ですか。 。 識を習得してい ・知識を習得してい か。	か。 【が身についていますか。 ますか。 こいますか。		
コミュニケーション 教科・教育課程における基礎知識・計 能	子供に対する態度 公平・受容的態度 社会人としての基本 数科教育 数科教育 教育課程の構成に関する基礎倫理・知識 遺徳教育・特別活動 総合的な学習の時間 情報機器の活用 学習指導法 教材分析能力	気軽1-子ともと蘇を合わ 子どもの声を耳動に受け 挨拶、言葉進い、服装。 これまで展像した社会科 教科書や中学校学習指述 教育課程の構成に関す 道徳教育・特別活動の指 「総合的な学習の時間」 情報教育機器の活用にす 学習指導法に低る基礎 数数本分析する-ンがで	センス 相称に来っため ・止め、公平で受容的な系 他の人への報心方など、1 教育分野の科目の内容 厚妻領(社会編)の内容を 5.基礎理論・知識を習得し (導方法や内容)に関する。) 力指導方法や内容に関する。) 力指導方法や内容に関する。) 力指導方法や内容に関する。) の構築を習得していま 考ますか。	いると、秋に 速で接する こついて理解 していますか 基礎理理論・知 第一日でいます 早しています りしています すか。	ことができますえ ことができますえ の基本的な事項 犯ていますか。 :すか。 。 識を習得してい 知識を習得してい の。	か。 【が身についていますか。 ますか。 ていますか。		
コミュニケーション	子供に対する態度 公平・受容的態度 社会人としての基本 数科教育 教科書・学習指導要領 教育書・学習指導要領 教育書・学習指導要領 適應教育・特別活動 総合的な学習の時間 情報機器の活用 学習指導法 教材分析能力 授業構現力	気軽に子どもと朝を合わ 子どもの声を真摯に受け 挨拶、言葉進い、服装。 これまで履修した社会科 数件書や中学校学習指述 数育課程の構成に関す 道徳教育・特別活動の指 「総合的な学習の時間」」 情報教育機器の活用に 学習指導法に係る変更単 数材を分析することがで、 数材研究や生わした社会	センス 体験に 果ったり 中止め、公平で受容的な系 他の人への報心方など、1 教育分野の科目の内容1 鼻要領(社会編)の内容を 5-基礎理論・知識を習得し 成本が内容に関する。 力指導方法や内容に関する。 力指導方法や内容に関する。 力指導方法や内容に関する。 うたもの容に関する。 うたもの容に関する。 うたもの容に関する。 うたもの容に関する。 うたもの容に関する。 うたもの容に関する。 うたもの容に関する。 うたもの容に関する。 などの容に見ずる。 したものなど、 などの容に見ずる。 などの容に見ずる。 などの容に見ずる。 などのなど、 などのなど、 などのなど、 などのなど、 などのなど、 な などののなどのなど、 などののなどのなど、 などののからのなど、 などののからのなど、 などののからのなど、 などののからのなど、 などののからのなど、 などののからのなど、 などののからのなどのなど、 などののからのなどのなど、 などのなど、 ななどのでのでで、 ななど、 ななど、 ななど、 ななど、 ななど、 ななど、 ななど、 ななど、 ななど、 ななど、 ななど、 ななど、 ななど、 ななど、 ななど、 ななど、 ななど、 ななどのでのでででのででででででのでででででででででででででででででででででで	るよど、新し 動度で接する。 とせ会人として、 でで接する こついて理解 していますか にる基礎理理論・知 言る基礎理理論、知 言る基礎理理論、 取 しています すか。 もの反応本*	ことができますえ っとができますえ の基本的な事項 乳ていますか。 、 識を習得してい 知識を習得してい 知識を習得してい の。	か。 【が身についていますか。 ますか。 こいますか。 としてまとめる。ことができますか		末遊択 末遊択 末遊択 末遊沢 末遊沢 末遊沢 未遊沢
コミュニケーション 教科・教育課程における基礎知識・打 能	子供に対する態度 公平・受容的態度 社会人としての基本 数科書・学習指導要領 数料書・学習指導要領 数育課是の構成し関する基礎倫理・知 處 適逢教育・特別活動 総合的な学習の時間 情報機器の活用 学習指導法 教材引発力	気軽に子どもと蘇を合わ 子どもの声を真摯に受け 挨拶、言葉進い、服気・ これまで属像した社会科 数料書や中学校学習指述 教育課程の構成に関す 違意教育・特別活動の指 「総合的な学習の時間」(情報教育機器の活用に(学習指導法に係る基礎) 数材格で分析することが会 数料部にある題材や曲折	でたい、相応に乗ったが や」か、公平で受容的な系 他の人への根、方など、1 教育分野の科目の内容・ 各基礎理論・知識を習得し、 (導方法や内容に関する。 の指導方法や内容に関する。 の指導方法や内容に関する。 の指導方法や内容に関する。 の指導方法や内容に関する。 の指導方法や内容に関する。 の指導方法や内容に関する。 の指導方法や内容に関する。 の指導方法や内容に関する。 の指導方法や内容に関する。 の指導方法や内容に関する。 の指導方法や内容に関する。 の指導方法や内容に関する。 の指導方法や内容に関する。 の指導方法や内容に関する。 のため、 など、1 のた など、1 のため、 など、1 のため、 など、1 のため、 など、1 のため、 など、1 のため、 など、1 のため、 など、1 のたていため、 な のため、 など、1 のため、 などの、 な のため、 などの、 な な のため、 な のため、 な のため、 な のため、 な のため、 な のたる のため、 のため、 のため、 のため、 のため のため、 のため のため、 のため のため、 のため、 のため のため、 のため、 のため、 のため、 のため、 のため、 のため、 のため、 のため、 のため、 のため、 のため、 のため、 のた のため、 のため のため、 のため のため、 のた のた の の の の の の の の の	● ふと、新に 動度で接する。 注会人として こついて理解 していますか 基礎理論・知 部・知 事しています すか。 「もの反応をむ」 に聞発・作成の	ことができますズ の基本89次ますズ のでいますか。 すか。 。 識を習得してい 。 知識を習得してい か。 別定した指導案。 ることができま	か。 が明についていますか。 ますか。 ていますか。 としてまとめることができますか。 すか。	•	末遊沢
コミュニケーション	子供に対する態度 公平・受容的態度 社会人としての基本 軟科教育 数科教育等習指導要領 数育課程の構成に関する基礎倫理・知識 遺侵教育・特別活動 総合的次学園の時間 情報機器の活用 学習指導法 数材分析能力 授業構想力 数材開発力 技業展開力	気軽に子どもと蘇を合い デどもの声を貫撃に受け 挨拶、言葉進い、服気 支付まで履復、た社会科 数件書や中学校学習語 数言課程の構成に関す 違徳数言・特別活動の指 「総合切な学習の時間」(情報数 育機器の活用に 学習指導法に係る基礎 数材を分析することがで、 数材書の不動であることがで、 数材書の不動であることがで、 数材書のを知っした社会 数料書にある題材や単子 どとの反応を生かい、	でだい、相応に乗ったが や 血め、公平で受容的な系 他の人への根し方など、1 数有分野の科目の内容で 鼻要領(社会編)の内容を 5.基礎理論・知識を習得し、 がある基礎理論・知識を習得していま きまずか。 総称ので、 総称ので、 にながら授業を構想し、子ど こ等に応じた数材・資料を 書で協力しながら授業を料	● ひゃと、秋に 変で接する。 社会人として・ こついて理身 理解心ていますか にる基礎理論・知 すか。 にの反応をむ。 実開することと	ことができますよ の基本的な事か。 していますか。 すか。 繊を習得してい。 物識を習得してい か。 思定した指導案。 ることができますか。	か。 が明についていますか。 ますか。 こいますか。 こいますか。 としてまとめることができますか。 すか。	¢	★ 選択 マ 未選択 マ
コミュニケーション	子供に対する態度 公平・受容的態度 社会人としての基本 軟科教育 教科教育 教科教育 教育課程の構成に関する基礎倫理・知識 通信教育・特別活動 総合約次等部の時間 情報機器の活用 学習指導法 数材分析能力 授業構想力 教材所発力 技業展開力 表現技術	気軽に子どもと蘇を合わ 子どもの声を真摯に受け 技想、言葉違い、服気、 これまで履傷した社会科 数料書や中学校学習論述 教育課程の構成に関す。 諸意教育・特別活動の指 信給句好?学習の時間」(情報教育機器の活用に 学習指導法に係る基礎引 数材を分析することがで 教材研究を生かした社会 教科者にある題材や力 子どもの反応を生かし、 後書や発情、約額次反し	でどい、相応に乗ったの ・止め、公平で受容的な統 他の人への税力など、1 教育分野の科目の内容 算要領(社会編)の内容を 5基礎理論・知識を習得し (構力法や内容)に関する。 の指導方法や内容に関する。 の指導方法や内容に関する。 の指導方法や内容に関する。 にの目的で 構造、知識を習得していま きますか。 についた数格・資料を 整で協力しなから授業を 方など授業を行う上での	。 ひそし、秋に 塗度で接する。 注会人として・ こついて理身 理弾恥でしますか にる基礎理論・知 すか。 にもの反応だが 、 関発・作成で 裏開すること: 基本的な表	とができますようの基本は文事項 のていますか。 うしていますか。 ういできますか。 認識を習得してい のか。 見定した指導表 することができま のできますか。 別の技術を身に	か。 が明についていますか。 ますか。 ていますか。 としてまとめることができますか。 すか。 つけていますか。	e	末遊択 末遊択 末遊沢
コミュニケーション 数料・数百課程における基礎知識・計 能	子供に対する態度 公平・受容的態度 社会人としての基本 軟科教育 軟科教育 軟目、空習指導要領 軟育,課程の構成に関する基礎倫理・知識 遺信教育・特別活動 総合りな学習の時間 情報機器の活用 空習指導法 教材分析能力 技業構想力 教材引新発力 技規協介 学級経営力	気軽10子どもと朝を合わ 子どもの声を真摯に受け 接接。言葉違い、服装。 これまで属像した社会科 教科書や中学校学習指述 教育課程の構成に関す 道徳教育・特別活動の指 「総合的な学習の時間」(情報教育機器の活用にし 学習指導法に係る基礎 教材名分析することがで、 教材研究を生かした社会 教科書にある題材や単う 子どもの反応を生かし、 検書や発聞、的確な反し 学調経営家を作成するこ	てどい、相称に乗ったり、 4回の人への報し方など、1 教育分野の科目の内容) 専要領(社会編)の内容を 6基礎理論・知識を習得し (導方法や内容)に関する。 か指導方法や内容に関する。 か指導方法や内容に関する。 か指導方法や内容に関する。 か指導方法や内容に関する。 などの容が、開き 第二、の数でと習得していま まで協力しながら提案を引 うなど提案を行うにてい などができまか。。	いてに、秋に 物度で様式する。 社会人として理解していて 工理解しています。 生活のでです。 なる基礎理論 すか。 もの反応を応 の反応をが のたたが、 基本的な表:	とができます人 の基本は文字事項 していますか。 、 繊を習得してい、 知識を習得してい か。 たること指導案 ができますか。 泉の技術を身に	か。 が身についていますか。 ますか。 ていますか。 としてまとめることができますか。 すか。 つけていますか。	¢	本連択 未選択 未選択

4	■課題と考えている事項を入力/Matters of Con	cern		^
	課題と考えている事項 Matters of Concern	2年次 2nd Year 3年次 3rd Year	С С	
		4中/次 4th Year		
6	■学外実習・ボランティア経験入力/Off-campus	Training/V	/olunteering Experience	
		2年次 2nd Year	0	
	学外実習・ボランティア経験 Off-campus Training/Volunteering Experience	3年次 3rd Year		
		4年次 4th Year		
യ	■備考欄/Note			
	備考權 Note ※ 学生は入力不可	2年次 2nd Year 3年次 3rd Year 4年次	※この欄は入力しないこと。	
		4th Year		
			③ 国際面印刷 / Print 2メインメニューへ戻る / Main N	lavigation

◇履修カルテ入力手順◇

 ①教職取得情報を選択する

プルダウン(下矢印)から取得を目指している免許教科を選択します。免許教科を選択後、 の ボタンをクリックすると、選択した免許教科の履修カルテが表示されます。

※複数免許取得を目指している場合、科目ごとの履修カルテの入力が必要です。 例1:中学校一種国語、高校一種国語の2種類の免許を取得予定であれば、 プルダウンから両方の免許教科を選択し、入力します。(作業が2回になります) 例2:中学一種社会、高校一種地歴、高校一種公民の3種類の免許を取得予定であれ ば、プルダウンから3種類の免許教科を選択し、入力します。

②教職関連項目履修状況/Status of Academic Related Items

これまでに修得した教職に関する科目、教科に関する科目、教科又は教職に関する科目、施行 規則第66条の6に定める科目の科目名や修得年度、教員名や評価が自動的に表示されますの で、確認してください。

③自己評価入力/self-evaluation[※必須]

項目ごとに自己評価【1<2<3<4<5】を入力します。

自分の学年の欄が入力可能となりますので、必ずすべての項目において入力してください。

※入力について					
・2年次春学期	\rightarrow	2 st Year を入力	 3年次秋学期 	\rightarrow	3 rd Year を修正
・2年次秋学期	\rightarrow	2 nd Year を修正	 4年次春学期 	\rightarrow	4 rd Year を入力
 3年次春学期 	\rightarrow	3 nd Year を入力			

④課題と考えている事項を入力/Matters of Concern

教員免許を取得するにあたって、課題と考えている事項を入力してください。 <u>自分の学年の欄が入力可能</u>となります。春学期に入力し、秋学期には必要があれば修正をして ください。

⑤学外実習・ボランティア経験入力/Off-campus Training/Volunteering Experience 学外実習やボランティア経験のある場合は入力します。自分の学年の欄が入力可能となります。 春学期に入力し、秋学期には必要があれば修正をしてください。

⑥備考欄/Note[※入力厳禁]

大学利用欄のため、この欄は入力しないでください。

(7) 登録

ボタンをクリックすると、入力内容を登録します。入力期間中は何度でも登録し直すことが可 能です。

⑧ リセット

ボタンをクリックすると、入力値を初期値に戻します。

9 昼画面印刷 / Print

ボタンをクリックすると、履修カルテの画面が印刷されます。